

スーパーホルス(無鉛)

合成樹脂調合ペイント

スーパーホルス(無鉛)は、長油性フタル酸樹脂をビヒクルとし、耐候性のすぐれた顔料を配した建築用超高級グレードの合成樹脂調合ペイントです。今までにない優れた仕上がり観・隠ぺい性・耐候性・作業性を保持した塗料です。

推奨用途

1. 建築構造物の鉄骨・鉄扉・サッシュなどの鋼材・鋼板面
2. ダクト・配管などの金属設備類
3. 木質建材などの各種木製ボードと一般木部

特長

1. 完全鉛フリーです。
2. 隠ぺい力がすぐれています。
3. 光沢保持性がすぐれています。
4. タレがなく、ハケ塗り作業性がすぐれています。
5. ハケ目が少なく、平滑で、均一な美しい塗膜が得られます。
6. 速乾性で、芯乾きがよく、冬期でのしまりもよく作業が早く進みます。
7. ヤケ・チョーキングが少なく、耐候性がすぐれています。
8. 塗膜は堅ろうで、ワレを起こさず、耐久性・付着性がきわめてすぐれており、長持ちします。
9. 調色には、スーパーホルス(無鉛)原色を使用してください。現場調色は容易に行なえ、色分けなどの欠陥もなく、調色性がすぐれています。
10. JIS K 5516 合成樹脂調合ペイント1種合格品です。

品名・容量

コード No.	品名	容量	コード No.	品名	容量
15-125-101	スーパーホルス(無鉛) 白	14L・3L	125-105	スーパーホルス(無鉛) 黄土色	14L・3L
125-102	スーパーホルス(無鉛) 黒	//	125-106	スーパーホルス(無鉛) 緑	//
125-104	スーパーホルス(無鉛) 赤さび色	//	125-107	スーパーホルス(無鉛) 青	//
125-115	スーパーホルス(無鉛) エロー	//	125-113	スーパーホルス(無鉛) オレンジ	//
125-103	スーパーホルス(無鉛) 赤	//			

塗装仕様 (完全鉛フリー仕様)

鉄 部

工程	塗料名・処置	標準所要量 (kg/m ² /回)	塗装間隔 (23℃)	塗装方法	希釈率
1 素地調整	劣化している塗膜をケレン工具で除去する。さびは電動工具やサンドペーパーなどを用いて除去し、被塗面を清掃する。素地露出部は補修塗を行なう。				
2 下塗り (1~2回)	超速乾ラスゴンセーフティ 塗料用シンナーA	0.14	3時間以上	ハケ・ローラー	5~10
3 上塗り (1回目)	スーパーホルス(無鉛) 塗料用シンナーA	0.12 0.15	16時間以上 7日以内	ハケ・ローラー エアレス	0~5 0~10
4 上塗り (2回目)	スーパーホルス(無鉛) 塗料用シンナーA	0.12 0.15	—	ハケ・ローラー エアレス	0~5 0~10

注) 下塗りには、その他のさび止塗料(ザウルスEXなど)も使用することができます。

木 部

工程	塗料名・処置	標準所要量 (kg/m ² /回)	塗装間隔 (23℃)	塗装方法	希釈率
1 素地調整	汚れ、付着物を除去し、研磨紙 P120 ~ 240 を用いて研磨紙すりを行なう。節及びその周辺は、セラックニスを用いて節止めを行い、穴埋めの必要があればポリパテなどで穴うめを行なう。				
2 下塗り	アクアグランドコート 上水	0.13	2時間以上 7日以内	ハケ・ローラー	5~10
3 上塗り (1回目)	スーパーホルス(無鉛) 塗料用シンナーA	0.12 0.15	16時間以上 7日以内	ハケ・ローラー エアレス	0~5 0~10
4 上塗り (2回目)	スーパーホルス(無鉛) 塗料用シンナーA	0.12 0.15	—	ハケ・ローラー エアレス	0~5 0~10

注) 下塗りには、ホルス下塗白(F4)も使用することができます。

施工上のポイント

1. 使用前に均一にかきまぜてから使用してください。
2. 一度開缶したものは皮張りしやすいので、表面にシンナー張りをしておくと、いくぶんか長持ちします。
万一皮張りした場合は、(金網60~80メッシュ)でろ過してください。
3. スーパーホルス(無鉛)には、他の塗料を混入しないようにしてください。乾燥性・トマリ・ツヤ(光沢保持性)が悪くなったり、調色性が悪くなる場合があります。
4. 又し色にくらべて乾き色の方が濃くなる傾向がありますので、調色は乾き色で合わせてください。
5. コンクリート・モルタル・スレートなどのアルカリ性素材に塗装しないようにしてください。
6. この塗料は暗所、高温多湿および特殊な化学薬品(アルカリ質)の環境下では変色する場合があります。

ご使用上の注意事項

- 下記の注意事項を守って下さい。
- 詳細な内容については化学物質等安全データシート(MSDS)をご参照下さい。

予 防 策

- 取り扱い作業中・乾燥中ともに換気のよい場所で使用し、粉じん・ヒューム・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要保護具(帽子・保護メガネ・マスク・手袋等)を着用し、身体に付着しないようにすること。
- 吸入に関する危険有害性情報の表示がある場合、有機ガス用防毒マスク、又は、送気マスクを着用すること。又、取り扱い作業場所には局所排気装置を設けること。
- 皮膚接触に関する危険有害性情報の表示がある場合、頭巾・えり巻きタオル・長袖の作業着・前掛けを着用すること。
- 火気を避けること。静電気放電に対する予防処置を講ずること。
- 火災を発生しない工具・防爆型の電気機器・換気装置・照明機器等を使用すること。
- 裸火又は高温の白熱体に噴霧しないこと。
- 本来の目的以外に使用しないこと。
- 指定材料以外のものは混合(多液品の混合・希釈等)しないこと。
- 缶の取っ手を持って振ったり、取っ手をロープやフックで吊り下げたりしないこと。
- 取り扱い後は、洗顔、手洗い、うがい、及び、鼻孔洗浄を十分行うこと。
- 使用済みの容器は、火気、溶接、加熱を避けること。
- 本品の付いた布類や本品のかず等は水に浸して処分すること。

対 応

- 目に入った場合: 直ちに、多量の水で洗うとともに医師の診察を受けること。
- 皮膚に付着した場合: 直ちに拭き取り、しげん水で洗い落とし、痛みや外傷等がある場合は、医師の診察を受けること。

- 吸入した場合: 空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合: 直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。
- 漏出時や飛散した場合は、砂、布類(ウエス)等で吸い取り、拭き取ること。
- 火災時には、炭酸ガス、泡、又は、粉末消火器を用いること。

保 管

- 指定容器を使用し、完全にふたをして湿気のない場所に保管すること。
- 直射日光、雨ざらしを避け、貯蔵条件に基づき保管すること。
- 子供の手の届かない場所に保管すること。又、関連法規に基づき適正に管理すること。

廃 棄

- 本品の付いた布類や本品のかず、及び、使用済み容器を廃棄するときは、関連法規を厳守の上、産業廃棄物として処分すること。(排水路、河川、下水、及び、土壌等の環境を汚染する場所へ廃棄しないこと。)

施工後の安全

- 本品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引渡しの場合は、施主に対して安全性に十分に注意を払うよう指導してください。
例えば、不特定多数の方が利用される施設などの場合は、立看板などでペンキ塗り立てである旨を表示し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接する事のないようにしてください。